

患者の皆様へ

平成 30 年 4 月 9 日

呼吸器外科

現在、呼吸器外科では、「ePTFE パッチによる肺動脈形成を行った肺癌手術症例に関する検討」に関する多施設共同研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では肺動脈形成を伴う肺癌の手術を受けられた患者様の診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名「ePTFE パッチによる肺動脈形成を行った肺癌手術症例に関する検討」

2. 研究の意義・目的

ePTFE パッチによる肺動脈形成を行った肺癌患者様において術後の合併症や予後を検討することを目的とします。

3. 研究の方法

2003 年 1 月から 2017 年 12 月までに国立病院機構千葉医療センター、千葉大学医学部附属病院、成田赤十字病院で手術を施行された肺癌の患者様 21 例を対象に、診療録を調査し、合併症、予後を含めた検討を行います。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。当施設の患者様のデータ等に関しては、研究期間中院内電子カルテの共有フォルダ内へ保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づい

て掲示を行っています。

研究種別： 学術研究助成事業（学術）

研究実施機関： 国立病院機構千葉医療センター 呼吸器外科

本件のお問合せ先： 国立病院機構千葉医療センター 呼吸器外科

医師 芳野 充

043(251)5311 内線 2968